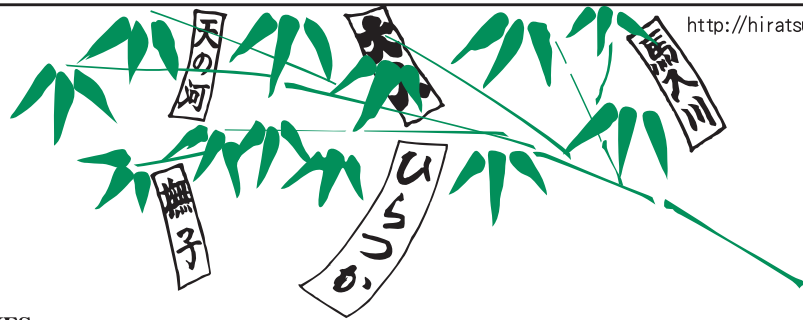




2013～2014年度 国際ロータリーテーマ
ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES
 「ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を」



<http://hiratsuka-rotary.jp>

HIRATSUKA R.C. WEEKLY

- 会長 牧野國雄 ●副会長 常盤卓嗣 ●幹事 清水 裕 ●会報委員長 青山紀美代 (2013～2014年度) E-mail:hiraturc@ma.scn-net.ne.jp
 ●例会日 毎週木曜日 12:15～13:30 ●会場 グランドホテル神奈中 平塚2F ●事務局 平塚市松風町2-10 平塚商工会議所内
 ●四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第2903回例会 2013年7月25日 グランドホテル神奈中 週報第2903号

本日の卓話者ご紹介

平塚信用金庫
 常勤監事 岩崎 操 様



卓 話

監査業務で心掛けていること

平塚信用金庫
 常勤監事 岩崎 操

気付き

- 感覚ですので、理論的でなくて申し訳ないのですが、おかしいと言う感覚を持つことだと思います。正しいと言う先入観から入らず、本当かなという気持ちで入っていくことです。監査の勉強をしていると耳にする言葉として「違和感」があります。「違和感」をより得るためにも、「三現主義」、つまり現場に赴き、現物に触れ、現実を知ることが大切だと思います。経営の指示したことが本当に営業の現場で、思い描いたとおりに行われているかをしっかりと見極めることが大切です。それには実地調査の時間を出来るだけ作り出し、そして現場に足を運ぶべきだと思います。

最後までやり切る

- 気づきもそこで終わりにすることなく、しっかりと改善に繋がるようにやり切ることが大切だと思います。発見事項が本当に改善されたのか、しっかりと根付いたのかまで見届けることです。
- 「内部統制」はPDCAサイクルだとも言われて

います。C評価して、A改善に繋げること、それには最後までやり切ることだと思います。

社員との関係、取締役との関係、そして社長との関係

- 監査は英語でオーディットと言いますが、これはオーディエンス、聴くから来ています。耳を傾けることが監査の第一歩ということです。社員の声に耳を傾けてみましょう。経営の考えていることが十分に伝わっているか、しっかりと検証しましょう。
- 取締役との関係も馴れ合いになると言うことではなく、考え方を把握していくということだと思います。改善を促すにしても日頃から考え方の共有が図れていれば容易です。
- 最後に、社長との関係です。統制環境とは文化・風土ということです。そして統制環境に最も大きな影響を与えるのは経営のトップです。社長がいかに考え、いかに行動されるかが会社を動かします。会社を作っていきます。監査役はここをしっかりと見ていくことが大事だと私は考えます。

オン ザ セイムボード

- 社長とはつかず離れず、適度な距離感を保ちながら、目指すところは会社を良くするという同じ目的です。「監査役に何ができるか」(千代田邦夫氏著 中央経済社)のなかで、「社長と監査役は、役割は違うが、目的(行き先)は同じ船に乗っている」と書かれています。英語で言うところの「オン ザ セイムボード」と言うことです。会社で言えば、ボートを漕ぐのが社長、コックス(舵取り)の役割が監査役です。そして、この本の中では、監査役に対して「沈黙は会社への反逆」と書かれています。本日出席の皆様も、従前以上にぜひ自社の監査役の声に耳を傾けていただき、質の高い、日本一の会社を作っていただきたいと思います。

以上

岩崎 操様 経歴

昭和29年4月 平塚に生まれる。現在59歳。
 昭和52年4月 平塚信用金庫に入庫
 平成20年4月 監査部長
 平成22年6月 常勤監事。現在2期目。

<出席報告>

本 日 7月25日	会員数 62名	対象者 57名	出席者 44(42)名	出席率 73.33%			
前々回 7月11日	会員数 62名	対象者 57名	出席者 50(46)名	出席率 81.97%	MUP 2名	計 52名	修正率 85.25%

<委員会報告>

●親睦委員会 高橋賢二委員長

『第 63 回湘南ひらつか花火大会』見学家族例会開催のご案内

日 時：8/23 (金)

18:00 点鐘 (事務連絡後引き続き家族会)

19:00 花火開始～20:00

場 所：サン・ライフ本社ビル 5 F と 7 F

会 費：会員は全員登録

ご家族 2,000 円・小学生以下 1,000 円

ご友人 2,500 円

本日申込用紙をお配りしました。お誘い合わせの上皆様のご参加お待ちしております。

●地区財団委員会 学友部会 杉山善弥会員

2014 - 15 年度 R 財団奨学生募集を開始します。

(A) 第 2780 地区 R 財団奨学生 (研究の分野・留学先を問わない) 海外の大学または大学院で 1 年間学ぶための奨学金 27,000 ドル

(B) ローターリー奨学生 (下記の①～⑥の分野) 海外の大学院または大学院同等以上の研究機関で学ぶための①平和と紛争防止・解決 ②疾病予防 ③水と衛生 ④母子の健康 ⑤基本教育と識字率向上 ⑥経済と地域社会の発展> 奨学金 34,000 ドル

内容をまとめたパンフレットをお配りしました。ご確認いただきご応募くださいますようお願い致します。

第 8 グループガバナー補佐 桐本美智子会員ご挨拶



会長より「我がクラブからガバナー補佐が選ばれました、ホームクラブとして皆で応援しましょう。」とお話がありました。この応援し、ご協力いただけるという事は“参加する”ということだと思います。クラブや地区の行事になるべく沢山の方々に積極的に参加していただきたいと思います。よろしくお願ひします。

追記 この挨拶は 7/4 の例会時での内容です。遅ればせながら、この度の週報に掲載いたします。

<幹事報告>

◎米山奨学セミナー & カウンセラー会議開催のご案内

日 時：8/31 (土) 14:00～17:00

場 所：藤沢産業センター 8 F 『情報ラウンジ』 (藤沢市藤沢 109-6 湘南 ND ビル内)

講演内容：●「奨学事業の価値は何で決まるか」

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
元学務・学友担当 栗原世承子氏

●「米山活動から学んだ物」

米山奨学生・学友

●「良いこと・困っていること・今後の姿」

カウンセラー座談会

締 切：8/19 (月) まで

ロータリー平和フェロシップ

平和と紛争解決の為に、将来のリーダーを育成

平和と紛争解決分野を研究する方への奨学金支給目的

対象者
関連分野に於いてフルタイムで政府・NGO・企業等で 3 年以上実務経験が必要
英語に堪能である事
※選考基準となる

就学期間 フェロシップ・プログラム ●を参照
短期 3 カ月 ※タイの大学に限定
長期 15-24 カ月 ※世界の 6 大学 / 大学院に依り差違

応募要項
申請書は英文
※申請書等詳細は第 2780 地区に連絡
※申請書提出は 2014 年 1 月 31 日に web に掲載

選考形式
世界選抜制
※就学前のオリエンテーション参加 / 終了後学友会入会

支給範囲
就学と帰国時の渡航費用 / 学費関連費 / 生活費・宿泊費 / 保険等

締切日
2014 年 4 月 30 日 (2015 年度入学)
※申請書提出は最寄りのロータリークラブ
www.rotary.org/rotarycenters

① フェロシップ・プログラムの 2 種類

短期	専門能力開発 修士取得	3 週間前後の 実習体験	チュロンコン大学 (タイ)
長期	修士取得	3 カ月 程度の 実践的 インター ンシップ提供	デューク大学 (米国) ノースカロライナ大学の チャペルヒル校 (米国) 国際基督教大学 (日本) ブラッドフォード大学 (イギリス) クイーンズランド大学 (オーストラリア) カザン大学 (ロシア)

ロータリー財団奨学金

自己の更なる向上に向け海外ではばたこう!

地元から海外等に 留学を希望する方への奨学金支給を目的

対象者
修士課程
※修士課程希望者は、留学時大学卒業見込みの方
留学先の言語に堪能であること

就学期間
1-2 年間

奨学金支給の条件 (下記の 2 種類 ● から選択)
■ 教育機関の場所・専攻分野の制約なし
■ 6 つの重点分野*の 1 つ又は複数に該当する事
※ ● とも留学先の大学・大学院からの入学許可が必要

応募要項
留学先言語による 小論文 / 推薦状 (教授・上司)
※申請書等詳細は第 2780 地区に連絡

選考形式
書類審査及び面接
※合格者はロータリーのオリエンテーションを受講する

支給金額
■ 2 万 7000 ドル
■ 3 万 4000 ドル
※就学期間 2 年希望する場合、1 年間の支給金は、上記奨学金の 1/2 となる

締切日
2013 年 10 月 31 日 (2014 年度入学)
※申請書提出は最寄りのロータリークラブ
www.rotary.org/ja/global/docs/foundation_scholarships_fact_sheet_ja.pdf

② 奨学金の 2 つの種類

A	B
分野は問わない 学部学生も可 大学の指定なし	6 つの重点分野の 1 つ以上に該当 大学院 (以上) に限定 大学の指定なし

職業研修チーム (VTT)

海外で職業スキル向上の実践と奉仕活動に参加!

海外の職場で自己の職業の実施・研修体得を目的

種類
チーム編成は ④ ⑤ 2 種類のプログラム
④ ロータリーが企画したチームに参加
⑤ 6 つの重点分野*の 1 つに該当するチームに参加

対象者
④ ⑤ ともそのチームの中で実践出来る職業に就いていること

派遣期間
1 週間から 1 カ月位

応募要項
申請書等詳細は第 2780 地区ガバナー事務所へ連絡
※グローバル補助金による VTT の募集

選考形式
書類審査及び面接
※合格者はロータリーのオリエンテーションを受講する

支給範囲
往復渡航費用 / 宿泊費 / 研修関連資料 / 保険等

締切日
2013 年 11 月末日 (2014 年度派遣の予定)
※申請書提出は最寄りのロータリークラブ
www.rotary.org/rotarycenters/ja_pdf/vtt_fact_sheet_ja.pdf

★6 つの重点分野

- 平和と紛争防止・紛争解決
- 水と衛生
- 基本的教育と識字率向上
- 疾病予防と治療
- 母子の健康
- 経済と地域社会の発展

お申し込みは最寄りのロータリークラブに!

募集についての詳しい内容は、
国際ロータリー第 2780 地区ホームページをご覧ください。
<http://www.d2780.rotary.bz>

<メイクアップ>

2 名
清水雅広・山本 智 会員

<本日のスマイル>

15 名

<ゲスト・ビジター>

ゲスト 1 名 岩崎 操様 (卓話者)
入会前ゲスト 1 名 前田孝平様
(榊平塚みす平仏具店 取締役)

<卓話・行事予定>

8 月 1 日 (木) 入会記念卓話 田島裕巳会員
8 日 (木) 平塚ロータリー文化賞贈呈
内野慎吾様

15 日 (木) 休会 (定款による)

22 日 (木) → 23 日 (金)

花火大会見学夜間家族会
(サンライフ本社ビル)

29 日 (木) 入会記念卓話 日坂泰之会員

<市内例会変更>

現在ありません。